# ⚠ 安全に関するご注意・設置上のご注意

## ●GHP（ガスヒーポン）の使用対象について

●本カタログに記載のガスヒートポンプエアコンは、食品・精密機械・美術品の保存や動植物の飼育培養など特殊用途には使用しないでください。
●車両、船舶の空調用としては使用しないでください。振動や塩害などにより水漏れ、漏電の原因となります。
●GHP（ガスヒーポン）は業務用機器であり、家庭用としては使用しないでください。

## ●ご使用上の注意

●ご使用の前に『取扱説明書』（『自立運転操作説明書』）をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●吸込口や吹出口は塞がないでください。
●殺虫剤や可燃性スプレーを吹きつけないでください。
●室内ユニット本体に水をかけないでください。
●冷房時は、健康のため外気との温度差を5℃以内に設定してください。またカーテンなどで熱の侵入を少なくしてください。
●時々換気を行ってください。
●室外・内ユニットは機器保護・性能維持のため一時的に停止あるいは空調の効きが悪くなる場合がありますが、自動的に元の状態に戻ります。この際、一時的にガス・電気の消費量が増える場合があります。（除霜運転時など）
●室外・内ユニットは機器保護のため、室外ユニットの容量に対して室内ユニットの運転容量が極端に少ないと吹出温度が変動する場合があります。
●室外ユニットからオイルや冷却水が流出していますと、機器の故障の原因や二次災害（家財の汚損など）にもつながることがあります。このようなときはお買い上げの販売店にご連絡ください。
●GHP（ガスヒーポン）は定期点検が必要です。定期点検を行わないと機器に支障をきたします。
●快適にお使いいただくために、1年以上運転されていない場合は、点検をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
●お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーを遮断してください。感電やケガの原因になることがあります。機器の保護、性能維持のため、停止中であっても、自動で一時的にファンが作動する場合があります。室外ユニット（自立ボックス）、室内ユニットに触れる場合は必ず電源ブレーカーを遮断してください。
●室外ユニットを洗浄すると、機器内部に水が浸入するおそれがあります。必ず、当社お客さまご相談窓口（コールセンターまたは最寄りの営業所）にご相談ください。

## ●据え付けに際して

●室外ユニット（自立ボックス）、室内ユニット据付場所などにつきましては販売店・専門業者とご相談ください。
●据付工事は、販売店・専門業者に依頼してください。ご自分で据付工事をされ不備があるとガス漏れ、水漏れ、感電、火災の原因になります。
●室外ユニットの指定ガス種を必ずご使用ください。
●各種オプション品は当社指定の製品を必ずご使用ください。また、取付工事は販売店・専門業者に依頼してください。当社指定製品以外をご使用されたり、ご自分で据付工事をされ不備があるとガス漏れ、水漏れ、感電、火災の原因になります。
●GHP（ガスヒーポン）空調機を設置する場合は、冷媒漏洩時の限界濃度を超えない対策が必要です。空調機を設置する部屋は、万一その室内に冷媒が漏洩しても冷媒ガスの濃度が限界濃度を超えない部屋の大きさ、または超えた場合の対応が必要です。限界濃度を超えた場合、窒息などの危険があります。対応方法については、『施工説明書』をご覧ください。
●定格電力・ヒューズ・ブレーカー容量を守りアースは必ず取り付けてください。

## ●ご使用場所について

●室外ユニットは室内に据え付けないでください。
●室外ユニットから排出される排気ガスが、室内へ連絡する配管や給排気口・通気口などから、室内へ入らない場所に室外ユニットを設置してください。また、排気ガスは周囲に悪影響を与えないところへ大気開放し、排水マス、溝などに排出しないでください。
●揮発性引火物など危険物を扱う場所や可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれのある場所、カーボン繊維が浮遊する場所への設置は避けてください。
●酸性またはアルカリ性（温泉地帯の硫化ガスの多い場所、燃焼器の排気を吸い込む場所）など一般の雰囲気と異なる場所には熱交換器などに腐食を起こすおそれがありますので、設置を避けてください。（海岸地帯では塩害仕様室外ユニットを選定してください。）
●調理場や機械工場など、油の飛沫や雰囲気の立ち込める場所への設置は避けてください。油が熱交換器に付着し、熱交換が悪くなり、霧を発生させたり合成樹脂部分が変形破損する場合があります。また、設置環境によっては火災の原因となる場合があります。
なお、このような場所へ設置する場合は、調理場は厨房用エアコン、工場は工場用エアコン天井吊形・工場用エアコン床置ダクト形室内ユニットの仕様をご参照のうえ、適応範囲内で設置してください。詳しくは、最寄りの販売店もしくは当社営業所までご相談ください。
●湿気の多い場所への設置は極力避けてください。冷房時に結露しやすくなります。場合によっては結露により火災の原因になるおそれがあります。
●室内ユニット本体（給排気口を含む）を浴室や脱衣所など湿気の多いところに設置しないでください。
●高周波が発生する場所では、マイコンが誤作動するおそれがありますので設置を避けてください。
●天井が高い場所には、暖房時の温度、気流分布向上のため、サーキュレーターを併設してください。
●ホコリなどが非常に多い環境下では、室内ユニットへの付着などにより性能が低下したり、ドレン水が流れにくくなる場合がありますので換気を頻繁に行うなどの注意をしてください。また、高性能フィルター（オプション品）などの使用をおすすめします。
●積雪地域では、雪が空気吸込口を塞いだり、室外ユニットの中に入り込んで内部が凍結しないよう、防雪フードを設けてください。
●寒冷地・積雪地域では、防雪フードに直接風が吹き込む場所に設置すると、内部が凍結する場合がありますので、排気延長などでご対応ください。

## ●設計標準使用期間について

●設計標準使用期間は室外ユニットを設置後、13年または運転時間3万時間です。これを超えてご使用になる場合、使用のしかたによっては重大な事故につながるおそれがあります。必ず、お買い上げの販売店または、当社お客様ご相談窓口（コールセンターまたは最寄りの営業所）にご相談ください。


AISIN
アイシン精機株式会社
〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2-1

GHP北海道出張所　TEL（011）272-0327 FAX（011）272-0328
〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西12-4-182 札幌ASビル4F

GHP東北出張所　TEL（022）390-5166 FAX（022）288-4755
〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町8-1 斎喜センタービル8F

GHP東部営業所　TEL（03）6436-3160 FAX（03）3454-1960
〒108-0073 東京都港区三田3丁目11番34号 センチュリー三田ビル9F

GHP中部営業所　TEL（0566）24-4521 FAX（0566）28-3506
〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町 2丁目1番地

GHP関西営業所　TEL（06）6444-7570 FAX（06）6444-7718
〒550-0004 大阪市西区靭本町1丁目8番2号 コットンニッセイビル2F

GHP九州営業所　TEL（092）473-8400 FAX（092）473-9099
〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2丁目2-52 徳重ビル3号

エネルギーシステム営業部
TEL（0566）24−8037
FAX（0566）24−9565


**定期点検・修理などのご依頼、部品に関するご相談はこちらへ。**

最初に186をダイヤルしていただくと電話番号が当社の電話に通知されて、折り返しの連絡などがスムーズに行えます。

**コールセンター** 年中無休
**TEL 0570-03-8341**（携帯電話からはつながりません）
**TEL 0566-63-5741**（携帯電話用）
**FAX 0566-24-8117**
**FAX 0566-24-9807**（部品専用）

ISO14001
JAER 0036

アイシン精機株式会社　全製造事業所は、環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001の認証を取得しています。
ISO認証制度＝ISO14001は（国際標準化機構）によって認定された、環境保全活動に適用される国際的な規格です。

お問い合わせは

アイシンGHPのホームページアドレス
**http://www.aisin.co.jp/ghp**

●本カタログの内容は2015年9月現在のものです。予告なく仕様変更する場合もありますのでご了承ください。
●製品の色は、印刷上実際の製品とは若干異なる場合がございます。
●本カタログに記す“業界”とはGHP業界をいいます。